

さとう ひろみ
■ 佐藤 裕美

学校法人神奈川大学常務理事、神奈川大学外国語学部長。2003年ワシントン大学大学院 Ph.D. (言語学)。2004年神奈川大学外国語学部に専任講師として着任後、2006年に助教授、2007年に准教授を経て2012年に教授。2019年から外国語学部長及び理事を歴任。2022年から同大学初の女性常務理事に就任し現在に至る。専門は理論言語学。主な著書に『発話と文のモダリティ—対照研究の視点から』2011年ひつじ書房、Modals, Attitudes, and Different Positions for Complementizers in Japanese, Anna Cardinaletti, Guglielmo Cinque, Yoshio Endo (eds.) On Peripheries (Hitsuji Linguistics in English 23) 2014年 ひつじ書房。

たかの さとし
■ 高野 智志

文部科学省総合教育政策局生涯学習推進課課長補佐。東北学院大学法学部法学科卒。平成12年に山形大学採用。平成15年から文部科学省で勤務。公民館、情報教育及び男女共同参画などを担当。放送大学、高知大学及び新居浜市教育委員会にそれぞれ2年間出向。令和6年4月より現職(リカレント教育等を担当)。

にしかわ のりこ
■ 西川 紀子

学校法人金沢工業大学大学事務局共創教育推進室長。教務事務、地域連携・産学連携、教育GP・COC事業に従事。社会人と学生の学び合いを促進する共創教育支援、社会人向けのリカレント教育、大学間連携、教育DX、数理DSを担当している。

いしい さやか
■ 石井 沙耶香

学校法人中村学園経営企画室係長。お茶の水女子大学にて教育学を専攻。卒業後、日本初の完全オンライン大学の立ち上げに携わり、教務としてオンライン教育における体系的なカリキュラム作りを担当。メディアを活用しながら質保証を担保するため、学習管理システムの諸機能の設計や情報システム室と連携したプラットフォーム策定を行う。本経験を活かし、中村学園大学では「食MBAリカレント教育プログラム」の事業運営推進を担当。その他、学園の中期計画立案、官公庁事業における委託運営担当係長として業務を推進。

わしざき ひろのり
■ 鷺崎 弘宜

早稲田大学教授、国立情報学研究所客員教授、株式会社エクスモーション取締役、株式会社システム情報顧問、人間環境大学顧問。IEEE Computer Society 2025 President、情報処理学会ソフトウェア工学研究会主査、日科技連SQIP研究会委員長。IoT・AI・DXリカレント教育「スマートエスイー」事業責任者。

やまくち りえ
■ 山口 理栄

青山学院大学社会情報学プロジェクト教授。1984年筑波大学第三学群情報学類卒業後、株式会社日立製作所にてソフトウェア設計・開発・製品企画に従事。1992年 University of Southern California(米国)にて修士号取得(Master of Science, Computer Science)。2010年仕事と育児の両立に関する課題解決を専門とする育児後コンサルタント*として独立し、法人向けに育児中の従業員とその上司を対象とした職員研修を行う。2021年より現職。

いこま みきお
■ 居駒 幹夫

青山学院大学社会情報学部教授。1980年から日立製作所に勤務。ソフトウェア事業部などで大規模ソフトウェア製品の品質保証、ソフトウェア生産技術、グローバルソフトウェア開発環境構築などを担当。2018年青山学院大学で任用。博士(情報学)。情報処理学会情報システムと社会環境研究会幹事、情報システム教育委員会委員。

みやがわ ひろゆき
■ 宮川 裕之

青山学院大学社会情報学部学部長・教授。青山学院大学理工学部、同研究科修了。文教大学情報学部を経て、2008年より青山学院大学社会情報学部教授、2013年より情報メディアセンター所長、2018年より同学部長。情報処理学会情報システム教育委員会委員、情報システム学会特別顧問。

たかなし ひろこ
■ 高梨 博子

日本女子大学生涯学習センター所長、文部省英文学専攻科教授。米国カリフォルニア大学サンタバーバラ校大学院言語学博士課程修了、博士(言語学)。米国カリフォルニア大学デービス校人類学客員研究員、米国ノースカロライナ州イーロン大学外国語学アシスタントプロフェッサーを経て、2009年度に日本女子大学文部省英文学専攻科准教授、2020年度より同大学教授。専門は相互行為の社会言語学、および言語人類学。2021年度に日本女子大学生涯学習センターリカレント教育課程主任、2022年度より生涯学習センター所長として日本女子大学のリカレント教育に携わっている。2024年度からは、2019年度の発足時以来加盟している「女性のためのリカレント教育推進協議会」会長に就任し、女性のためのリカレント教育の普及啓発を推進している。

すどう たけあき
■ 須藤 毅顕

東京医科歯科大学統合教育機構大学院医歯学総合研究科教育メディア開発学分野特任講師。2012年東京医科歯科大学歯学部卒業。2017年東京医科歯科大学歯周病学分野博士課程修了、2018年1月東京医科歯科大学歯周病学分野医員、2020年4月東京医科歯科大学歯周病学分野特任助教、2020年9月東京医科歯科大学統合教育機構特任助教、2023年4月～東京医科歯科大学統合教育機構特任講師。

きのした あつひろ
■ 木下 淳博

東京医科歯科大学執行役・副学長(情報・IR担当)、東京医科歯科大学統合教育機構教学IR部門/大学院医歯学総合研究科教育メディア開発学分野教授。1987年東京医科歯科大学歯学部歯科学卒業。1991年東京医科歯科大学大学院歯学研究科博士課程修了。歯学博士。日本歯周病学会 歯周病専門医。東京医科歯科大学歯周病学分野助手、歯学部口腔保健学専攻科教授、図書館情報メディア機構教授、図書館長、東京医科歯科大学病院医療情報部長・副病院長を経て現職。

くりもと たけし
■ 栗本 猛

富山大学教養教育院教授。1987年大阪大学大学院理学研究科博士後期課程修了、理学博士。1987年大阪大学教養部助手、1995年富山大学理学部助教授、2005年富山大学理学部教授、2006年富山大学大学院理工学研究部教授、2019年より現職。2020年4月よりデータサイエンス推進センター長。専門は理論物理学(素粒子論)。

みなもと てるや
■ 皆本 晃弥

佐賀大学全学教育機構数理・データサイエンス教育推進室長、佐賀大学教育研究院自然科学域理工学系 教授。1997年九州大学数理学研究科数理学専攻単位取得退学、博士(数理学)。1997年九州大学大学院システム情報科学研究科情報理学専攻助手。2000年佐賀大学理工学部知能情報システム学科講師、同准教授などを歴任。近年、数理・データサイエンス・AI教育に力を入れており、数学やコンピュータ関連書など約20冊の書籍を出版している。

ふじさき ひろし
■ 藤崎 弘士

日本医科大学数理・データサイエンス・AI教育センターセンター長。早稲田大学理工学部応用物理学専攻卒業後、東京大学大学院理学系研究科物理学科で学位を取得。その後、分子科学研究所、ボストン大学、フランクフルト大学、理化学研究所でポストドク、2009年に日本医科大学に講師として入職。2019年から日本医科大学医学部物理学教室教授。

たじり しんたろう
■ 田尻 慎太郎

北陸大学学長補佐(情報・IR担当)/経済経営学部教授。1996年慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科修了。修士(政策・メディア)。2007年米国ジョージ・メイソン大学経済学研究科修了(MA in Economics)。嘉悦大学経営経済学部専任講師、情報メディアセンター副センター長、教務センター長を経て、2014年から横浜商科大学商学部専任講師、同准教授、IR室長。2019年より現職。2022年に北陸大学データサイエンス・AI教育プログラムを開始、同コーディネーター。2023年、MDASH+(リテラシーレベル)に選定。Tableau Academic Ambassador。DATA Saber。

*本欄はお書きいただいた資料からできるだけ統一し、掲載しました。